



スペシャルオリンピックス日本・徳島ニュースレター

「阿波っち」

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島

〒770-0005 徳島市南矢三町 2 丁目 1-59 徳島県立障害者交流プラザ内

TEL088-634-3173 FAX088-634-3177

URL <http://www.son-tokushima.or.jp/> mail: office@son-tokushima.or.jp

スペシャルオリンピックス(SO)とは・・・

知的発達障がいのある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

かがやき徳島スポーツ交流フォーラム

2007 年 11 月 23 日、県立障害者交流プラザで徳島市との協働事業として「かがやき徳島スポーツ交流フォーラム」が開催されました。午前中は細川佳代子 SON 名誉会長による基調講演と、徳島県内外の企業によるパネルディスカッションが行われました。

基調講演では、細川氏がスペシャルオリンピックスとの出会いや、SON 設立のいきさつ、これまでの歩み、体験などをわかりやすく話されました。

パネルディスカッションでは、富士ゼロック株式会社と石原金属株式会社がそれぞれ自社で行っている社会貢献活動を紹介し、これから企業が担っていくべき役割について話し合われました。



細川氏基調講演の様子

午後からはアスリートもお待ちかねのスポーツ交流プログラムを行いました。新しいスポーツ「カローリング」「風船バレー」が紹介され、参加者は慣れない動きに戸惑いながらも楽しそうな笑顔を見せていました。



珍しいカローリングに大人も子供も夢中



細川氏も挑戦！



このフォーラムは SON・徳島設立 10 周年記念事業のひとつとして開催され、講演、パネルディスカッション、スポーツ交流プログラムあわせて 230 名の参加者でにぎわいました。

四宮が行く!

プログラム紹介コーナー

今年3月に山形で開催される冬季ナショナルゲームに出場するフロアホッケーチームを取材してきました！この日はナショナルゲームに出場するアスリートが中心となって練習をしていました。



SON・徳島フロアホッケーチームをご紹介します！残念ながらお休みのアスリートもいましたが、みんな息が合っていてポーズもバッチリ揃っていますね！素敵な笑顔がチームワークの良さをあらわしています。

前列左から一森選手、杉野選手、堀本選手、前田選手、物部選手、後列左から田所コーチ、前田コーチ、杉野コーチ、一森 NG ヘッドコーチ、谷口コーチ、金谷選手です。

攻撃の要、シュート練習の様子です。鋭いシュートが次々にゴールネットに飛び込んでいきます。アスリートの表情も真剣そのもの。NGを目前に気合たっぷりです。



○ 堀本浩之さんにインタビュー！



Q.練習は楽しいですか？
楽しいです。みんなで頑張っています！
Q.得意技を教えてください
シュートがすごいです
Q.ナショナルゲームで目指すメダルの色は？
金メダルがいいなあ。試合に勝ちたいです！！

堀本さん、すごいシュート期待しています！

冬季ナショナルゲーム山形は3月7日～9日にかけて行われます。徳島からはフロアホッケーとアルペンスキーにアスリート15名、役員・コーチ10名の計25名の選手団が参加します。出場アスリートの皆さん、日ごろの練習の成果を存分に発揮してくださいね！みんなで選手団を応援しましょう！

活動報告

クリスマスパーティー

2007年12月24日、県立障害者交流プラザで毎年恒例のクリスマスパーティーが開かれました。ボランティアの谷口さんのサポートのもと、サンタに扮した5人のアスリートが司会をつとめ会場を盛り上げました。

パーティーでは田所コーチのマジックショーや楽器の演奏が披露されました。

テーブルにはファミリーお手製の美味しい料理が並びアスリートは歳の暮れの楽しい一日を過ごしました。



新春餅つき大会

SON・徳島の新しい新年の行事、新春餅つき大会が1月6日に盛大に行われました。ぽかぽかのいいお天気のもと、たくさんの方が参加し、つきたての餅やぜんざいなどが振舞われました。

午後から行われるフロアホッケーの交流試合に訪れたSON・大阪のアスリートも徳島のアスリートと一緒に餅つきに加わりました。



今年は石原金属株式会社の皆さんの応援が加わり、昨年の2倍の餅をつき、来場者も大勢で、賑やかな餅つきとなりました。石原金属の皆さん、ありがとうございました！

可能性を信じて
～スペシャルオリンピックス10周年ありがとう～



NPO法人スペシャルオリンピックス日本・徳島
事務局長
ユニバーサルとくしま県民スポーツ祭
実行委員長
喜多條 高資

スペシャルオリンピックス（SO）が徳島で産声を上げたのが1997年6月22日。当時の新聞には「障害者が街に出やすい温かな地域社会を築こう、と100人が設立を祝った」とあります。その時の会員数は60人（うちアスリート10人）でした。活動を始めてから10年。現在、会員は当初の10倍の600人を超えました。アスリートの数は15倍の150人です。2005年2月にSO冬季世界大会が長野で開かれたのを機に認知度は一気に高まり、今は多くの県民に知っていただける団体になりました。支援・協力団体の力強いバックアップのおかげと思っています。

今年は10周年記念事業として以下の4つの事業を展開しました。

- ①10周年記念パーティー&スポーツ交流体験大会
- ②阿波踊り招待合宿
- ③第2回ユニバーサルとくしま県民スポーツ祭（ユニスポ祭）
- ④かがやき徳島スポーツ交流フォーラム（かがやきフォーラム）



このうち特に力を入れたのが、「ユニスポ祭」と「かがやきフォーラム」です。ユニスポ祭は障害の有無や国籍、年齢、性別を超えて触れ合う総合スポーツの祭典。サッカーやバレーボールなど6競技で熱戦を展開、約2000人が交流を深めました。今年は国民文化祭1週間前イベントと位置づけ、障害者らの作品展を催したほか、4つのミニコンサートを開き、終日にぎわいました。



平成19年度徳島県協働推進モデル創出事業

第2回ユニバーサルとくしま
県民スポーツ祭

とき/2007 9:30-16:00 [雨天決行]

10/20±

ところ/
鳴門・大塚スポーツパーク

一方、かがやきフォーラムはボランティアに関心のある市民や企業に集ってもらい、CSR（企業の社会的責任）活動の意義や進め方を知ってもらうもの。約200人が参加し、社会貢献に取り組む富士ゼロックス（東京）と石原金属（徳島市）が取り組み事例を発表。スポーツ体験も行い、障害のある人とボランティアらがカローリングやテニスなどを一緒に楽しみました。

私たちはSOの活動を広く知ってもらうため、行政への働きかけを強めています。ユニスボ祭は徳島県との協働事業、かがやきフォーラムは徳島市との協働事業です。自治体と手を組み、知恵を出し合うことで、より広がりがあり、より信頼され、より楽しめるイベントが展開できるのではないのでしょうか。官民が一体となった取り組みはやさしい社会づくりの推進に今や欠かせないものです。

さて、私は徳島新聞社に勤めていますが、2年前に論説委員をしていたころ、「鳴潮」というコラム欄で下記のような記事を書きました。

「人類の歴史の中で障害者は長く悲しい時代を歩む。日本最古の歴史書『古事記』には、イザナギノミコトとイザナミノミコトの間に重い障害を持つ水蛭子（ひるこ）が生まれ、この子は葦（あし）船に乗せられ流し捨てられたとの記述がある。欧州各国でも19世紀近くまで障害者は社会的淘汰の対象だった▼だが古来から障害児のことを『神の子』と言ったり、『福を呼ぶ子』としたりする地域が日本にはあった。児童作家灰谷健次郎氏は神の子について『神が宿る特別な子ではなく、この子たちにも等しく神は宿っていると理解すべきだろう』と説明する▼身体、知的、精神障害者の総数は全国で650万人（2005年版障害者白書）に上る。5年間で90万人も増えた。高齢化、交通事故、ストレスにより、身体や精神に障害を抱える人が急増している▼白書では『国民の5%が障害を有するにもかかわらず、理解が進んでいない』とした。人は誰でも障害者になる可能性がある。身近な問題ととらえ、偏見をなくしたい…」

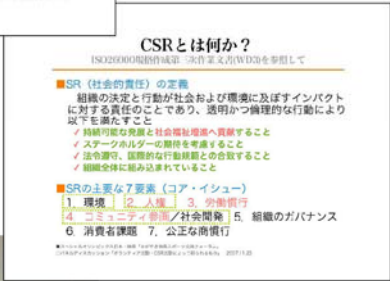
SOの活動にかかわるようになって「神の子の大切さ」を知るようになりました。

SO日本の細川佳代子名誉会長が講演でよく口にする話があります。

「なぜ障害のある子が生まれるのか。それは周りの人にやさしさや思いやりの心をもたせるため、神様がくださった贈り物。この世に一人として無駄な人間はいません」。この話を聞く度に私は胸が熱くなります。

これからの10年、私たちSO日本・徳島は身体、知的、精神それぞれの障害をもつ人たちの交流の橋渡し役を果たしていきたいと考えています。そして目標は「社会から障害者という言葉自体をなくすこと」です。

障害のある人が胸を張って幸せに生きられるかどうかは周りの人間の力にかかっています。誰もが真に生き生きと暮らせる徳島づくりを目指したい。皆さん、力を合わせていきましょう。



さあ、やさしさ広がるユニバーサルな社会へ

スペシャルオリンピックスは、知的発達障がいのある人たちに、年間を通じて様々なスポーツトレーニングの場を提供しています。それにより彼らアスリートが健康を増進し、勇気を示し、喜びを感じ、家族や他のアスリート、また地域の人たちと能力、技術、友情を分かち合う機会が増えることを願っています。

ボランティア大募集中！スペシャルオリンピックスに参加しませんか

SO活動は多くの方の理解や協力が必要です。活動の趣旨に賛同し、参加・協力していただけるボランティアを募集しています。スペシャルオリンピックスを共に支えて、一緒に活動してみませんか！コーチ、サポーター、資金援助などあなたにできる、ほんの少しをお申し出ください。

寄付金・会費のご入金はこちらまでお願いいたします。

○郵便口座 01630-6-22084 スペシャルオリンピックス日本・徳島

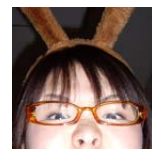
◆ 今後の活動予定(スポーツプログラム以外)

- | | | |
|-------------|---------------------------------|-------------------|
| 1月27日(日) | 2008年総会・新年の集い | …ホテルサンシャイン徳島アネックス |
| 2月24日(日) | コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解) | …県立障害者交流プラザ |
| 3月7~9日(金土日) | 冬季ナショナルゲーム山形 | …山形県 |
| 3月7日(金) | 明治大学マンドリン倶楽部コンサート | …徳島文化センター |
| 3月8日(土) | 明治大学マンドリン倶楽部コンサート | …県立障害者交流プラザ |

◆ スポーツプログラムはSON・徳島WEBサイトの活動スケジュールをご覧ください

【編集後記】

みなさんこんにちは！また新しい年が始まりました。今年の目標はもう立てましたか？？私の今年の目標はまだ決まっていません。たくさんありすぎて一つに決められないんです。だけど、そんな欲張りな事を言ったらいい年になりそうにないので、とりあえず「早寝早起きをする」という事にしておこうと思います。もう大人のくせにちっさい目標ですが、早寝早起きは規則正しい生活の基本。今年は健康に気をつけて頑張りたいと思います！本年もよろしく願いいたします。



四宮梨江

伝言板

●SON 徳島 WEBのご案内

日常のプログラム予定、お知らせ、ホットな情報が見られます。また、サイトより、メーリングリスト登録も可能です。メーリングリストとは随時、メールで最新情報を送っています。

携帯URL: <http://www.son-tokushima.or.jp/i/>

PC URL: <http://www.son-tokushima.or.jp/>



カメラ付き携帯で簡単にアクセス出来ます。



Special Olympics
Nippon / Tokushima

- 発行: NPO 法人 スペシャルオリンピックス日本・徳島
〒770-0005 徳島市南矢三町2丁目1-59
徳島県立障害者交流プラザ内
TEL 088-634-3173 FAX 088-634-3177
- 担当: 広報委員会
- 発行日: 2008年1月27日

この印刷は、富士ゼロックス四国様のご協力をいただいています。

情報漏洩対策、ウィルス対策など、企業のセキュリティ対策なら「beat」に任せください。

富士ゼロックス四国(株)徳島支店 088-625-9181

